

山分町自治会 3 月定例会議事録

令和 6 年 3 月 16 日

山分町自治会

定例会の冒頭、服部会長から組長他役員に 1 年間の活動について、お礼と慰労の挨拶がありました。

1. 報告事項

(1) 連合自治会からの報告

①総会の開催について

八郷地区市民センターにて 4 月 4 日（木） 19 : 00 ~
新・旧各町（丁）自治会長出席の上、開催されます。

②令和 6 年度の各町（丁）自治会役員等の報告について

3 月 27 日（水）までに団体事務局へ提出。

③令和 5 年度事業報告（案）、収支決算報告（仮）と令和 6 年度事業計画（案）、収支予算計画（案）についての説明がありました。

④羽津用水の増水予定について（羽津農業土木協議会より）

水田耕作用として利用されている羽津農業用水路は、3 月 27 日から 8 月 14 日頃まで増水します。水位が上がり危険ですので、幼児や学童に十分注意喚起をして下さい。（中干期間の 6 月 10 日～ 25 日頃は除きます）

⑤令和 6 年度市民総ぐるみ総合防災訓練について（八郷地区防災連絡協議会）

担当地区：北部ブロック

予定日時：令和 6 年 9 月 29 日（日） 予定場所：保々小学校

※本訓練は、これまで市内の単一地区ごとに訓練が行われていましたが、令和 4 年度で市内を一巡しましたので、令和 5 年度からは、地区防災組織の中・北・南・西ブロックに分けて順番で実施する事となりました。令和 5 年度には、中部ブロック地区全体で本訓練が実施されました。

令和 5 年度は「南海トラフを震源域とした大規模地震の発生を想定し、地震による被害と津波避難の複合訓練を行政、防災関係機関及び自主防災組織が連携して行う事で市民の防災意識の高揚と地域防災力の強化を図り、災害発生時の被害を軽減することを目的とする。」でした。

(2) センターからの報告

①連絡員担当世帯数の報告について

連絡員に調査票が配布され、4 月 3 日（水）までに、連絡員から自治会加入世帯数、組回覧数などが確認され報告されます。

②こども広場 金属感知器の貸し出しについて（青少年育成室）

近年、学校の運動場で、埋もれていた釘で大けがをするという事故が発生しています。事故防止のために子ども広場の安全確認をお願いします。

※四日市市は、12月7日、公園や小中学校の校庭などで計375本のくぎやくいなど金属片が見つかったことを明らかにした。今後、公園を金属探知機を使って詳しく調べる。(中日新聞Web版2023年12月7日)

(3) 山分町からの連絡・報告

①春季環境美化清掃について：2月18日(日)

- ・天候が心配されましたが、皆様のご協力で無事に終わることができました。ご苦労様でした。
- ・土のう袋157袋、草・木袋が65袋、集まりました。

②訃報について

- ・3番組の大矢知 徳昌様方、妻の孝枝様が2月20日(月)に逝去され、家族葬が執り行われました。心から哀悼の意を捧げます。

2. 組長・各種団体より報告

- ・公園等の清掃日 5番組(3月10日) 6番組(4月未定)
- ・資源ごみ置場の立ち番 3月(4番組) 4月(5番組)

(組長) 担当の清掃区域への枝の張り出し、生活排水の流入について

(組長) 三岐鉄道沿線で野良猫が散見されるので、調べてほしい。

(組長) 公園清掃の際に、9番組の公園内で地下からの突起物が数か所発見されたことから、調べてほしい。会長から確認したいとの回答がありました。

(組長・宮守) 山分天満宮祭礼への参加お礼

(自主防災隊) 活動の紹介。3月10日定例会報告。

(環境土木) 春季美化清掃への協力お礼

3. 町内の行事予定(3~4月)

3月17日(日) 19:00~ 自治会総会(総会は中止)

4月13日(土) 19:00~ 自治会定例会

4. 協議事項

①令和6年度の組長、各種役員等の報告について

3月24日(日)までに自治会長(第1集会所のポストでも可)に提出してください。

②総会議案、書面議決書の集計作業について

3月16日(土)定例会終了後に組長、三役で行います。

5. その他

◎年度最後ということで、令和6年度の夏まつりを始めとした町行事のあり方について、意見交換を行いました。意見の概要をご紹介します。

- ・行事全体については、コロナ禍前のように復活できるなら復活させてほしいが、ただ行事をやるということではなく、子どもたちの思い出・楽しみ作りのため、地域のつながりを強めるため、町行事の継承のためなど、何のためにやるのかはっきりさせた方がよい。
- ・防災の観点から地域の協力・連携は町行事のような日頃のつながりが大きな力になることは確かなことである。山分町は自治会世帯が270軒に対して非自治会世帯であるア

パート世帯が 142 世帯もあり、大規模災害時には相当の混乱が予想されることから、日頃の結ぶつきは重要だと思う。

- ・これまで七日会に頼り過ぎていたのではないか。自治会が自前で行うのは大変だが、例えば行事ごとに実行委員会を作り、協力者（ボランティア）を募っておくこと。行事の業務マニュアルを整備することなどで対応できないか。
- ・夏祭りの山車の練り出しについては、事前の太鼓の練習、当日の炎天下での引き回しなど、熱中症などのリスクが以前よりも高まっており、実施時期を春や秋にずらすなどの工夫が必要ではないか。
- ・夜店についても、すべて手作りなので、負担が大きく、また食中毒などのリスクもある。しかし、楽しみにしている町民も多いと思うので、夜店を止めてゲームのみにするとか夜店の代わりにキッチンカーを入れるなど、やり方を工夫して継続できないか。
- ・町外から引っ越されて来て馴染みの薄い人や仕事柄、なかなか自治会行事には参加しにくい人、自治会活動を負担に感じている人も多い、行事の縮小も必要ではないか。

以上